

ふじみ野市バスケットボール（一般部）大会競技要綱

参加資格

- 1) ふじみ野市在住、在勤、学校卒業者およびふじみ野市を中心に活動をしているチーム、協会に年間登録しているチーム。ただし、現在、小・中・高校に在学している者は除く。

< 大会規定 >

競技方法

- 1) リーグ戦とする方向であるが、参加チーム・会場等によりトーナメントやトーナメント・リーグ戦併用になる場合もある。（男子は2部制リーグ方式。女子はチーム数によってリーグ・トーナメント併用など変わる場合がある）試合時間は8分又は10分の4ピリオドとする（タイマー止め）。参加チーム・会場施設等により変更があるので代表者会議以後に連絡する。
- 2) ハーフタイムは10分とする。
- 3) 延長戦は3分間、再延長は2点先取とする。

ベンチの制限

- 1) ベンチ登録はスタッフ5名、選手18名以内の合計23名以内とする（大会登録は19名以上でも構わない）。
- 2) ベンチはオフィシャル席に向かって右側を組み合わせ番号の若いチームとする。

ユニフォーム

- 1) 色・形共に統一されたユニフォームを着用すること。ただし、チームでユニフォームが揃わない場合は、ナンバーリングシャツを自チームにて用意すること。（当協会貸出し用のナンバーリングは用意いたしません）。
- 2) 着用するユニフォームの濃淡は、組み合わせ番号の若いチームが淡色とする。ただし、トラブル防止のため、ユニフォームは濃淡両方準備すること。
- 3) 着用するユニフォームの濃淡は、事前にチーム間で話し合い、ユニフォームの濃淡を決めてもよい。

キャプテン

- 1) キャプテンはそのチームのコート上での代表者である。説明を得たいこと、あるいは是非知りたいことがあるときは、ボールがデッドでゲームクロックが止まっている間なら、審判に尋ねることができる。しかし、キャプテンはどんなときでも礼儀正しく、また丁寧でなければならない。

コーチ・アシスタントコーチ

- 1) コーチはゲーム開始10分前までにチームメンバーの氏名（フルネーム）・番号とコーチの氏名・アシスタントコーチをおくときにはその氏名のリストをスコアシートに記入する。
- 2) コーチはゲーム開始5分前までにスコアシートに記入されたチーム・メンバーの氏名・番号・コーチの氏名を確認して確認のサインをし、最初に出場する5人のプレイヤーとそのうちのキャプテンをスコアシートに記入する。
- 3) 第2試合以降はスコアシートの先行記入を行うこと（前の試合のハーフタイムまでに）。
- 4) コーチが何らかの理由でコーチを続けられなくなったときは、アシスタントコーチがコーチの役目をする。コーチもアシスタントコーチもコーチの役目ができない場合は、キャプテンがコーチの役目をする。
- 5) コーチまたはアシスタントコーチのどちらか一人だけは、ゲーム中にベンチから立ちつづけても良い。
- 6) チャージド・タイムアウトを請求できるのは、コーチ・アシスタントコーチまたはキャプテンである。

オフィシャル

- 1) オフィシャルは各チームが分担するが、その原則は以下の通りとする。
 - ・ 第一試合のオフィシャルは第三試合に出場する両チームで担当する。
 - ・ トーナメントの場合は、勝ちチームが得点盤担当、負けチームがオフィシャル担当とする。
 - ・ リーグ戦の場合はタイムテーブルで担当を割り当てる。
- 2) オフィシャルの人数は以下のとおりとする。
 - ・ オフィシャル担当チームはスコアラー、アシスタントスコアラー、タイマー、24秒タイマーの4名とする。
 - ・ 得点盤担当チームは、得点盤、モップ係の4名（最低2名以上）とする。
 - ・ 第1試合を担当する場合は各チーム間の話し合いで分担する。

審判

- 1) 各チームは1名以上の帯同審判を設けること（審判経験のある者が望ましい）。
- 2) 審判はJABBA認定のレフェリー・ウエアを着用することが望ましい。ただし、レフェリー・ウエアがない場合は、ゲーム中選手と間違われぬような服装で行うこと。

棄権

- 1) 試合開始時刻に遅刻すれば理由の如何を問わず没収試合とする（開始予定時刻から15分で判断）。本規定はオフィシャルの担当チームにも適用する。この確認は協会で行う。
- 2) やむを得ず棄権する場合は、試合の3日前までに協会および相手チームに連絡すること（オフィシャル・審判の調整まで行うこと）。
- 3) 棄権する可能性のあるチームは出場しないこと（大会1日目は出場、2日目危険ということのないように）。

保険

- 1) 当協会では保険の加入は致しませんが、各チームで必ず『スポーツ保険』等、ご対応をお願いいたします。

※市民大会（11～12月開催予定）については加入を検討中

その他

- 1) 上記以外の競技規則は「バスケットボール競技規則（日本協会）」を適用する。
- 2) 会場内で各チームはコート内の整理整頓および喫煙場所に注意し、清潔・清掃を励行すること。
- 3) 会場備品、ガラス、リング、ネット等の破損が起きた場合は速やかに協会へ連絡すること。
- 4) 競技中のけがについては、協会では責任を負いかねますので、各チームで適切な準備および処置をすること（ピアス、ネックレス、指輪等は不慮の怪我防止のため着用しないこと）。
- 5) 各チームの貴重品・所有物は、チームが責任をもって管理すること。紛失・破損があっても協会では責任を負いかねます。
- 6) 各チームで出したゴミは、すべて持帰ること。各チームはマナーを守りお互いに気持ちの良い環境づくりに努めること。